

令和5年度第2学期終業式

今日で2学期も終わりですね。先ほど3年生の〇〇さんが、2学期にがんばったこととして、しいのきまつり、持久走記録会、自主学習の3つについて話してくれました。また、もう少しがんばればよかったと思うこととして、清掃への取組を振り返ってくれました。みなさんにとってどんな2学期だったでしょうか。

2学期を振り返るとたくさんの方がいました。

今年初めて行われたしいのきまつり。

1年生の素敵な歌とダンスでは、かわいいアイドルがたくさん誕生しました。

2年生から6年生までの各学級のお店では、身の回りのものを活用し、これまで学習したことを生かしながら、みんなで協力して準備や運営に取り組む姿が印象的でした。

他にも毎日の授業や校外学習、遠足、宿泊学習、修学旅行、持久走記録会など、さまざまな場面でみなさんの姿に頼もしさを感じました。

また、2学期は学校の外からお客さんが来る機会が多くありましたが、「小堤小の子供たちはあいさつをよくしてくれますね」「掃除をよくやっていますね」などおほめの声をたくさんいただき、とてもうれしく思いました。

がんばれたことがある一方で、「あの時失敗したなあ」とか、「もっとがんばればよかったなあ」と思うこともあったと思います。

明日から冬休みです。冬休みには日本の伝統的な行事や文化に触れる機会があります。その中の1つに「除夜の鐘」があります。12月31日の夜、おおみそかにつく鐘のことですが、音を聞いたことがある人もいます。大みそかにつけば何回ついてもよいわけではありません。108回です。人には迷いや悩みなどが「108」あると言われているからです。

大晦日の夜、今年一年を振り返って、反省することは素直に反省し、新しい年はそうならないように気をつけるために、除夜の鐘は、108回つくと言われています。今年一年を振り返って、来年はさらによくしていこうという気持ちをもって新年を迎えてほしいと思います。

冬休み中は、クリスマスやお正月など楽しいことがたくさんあります。家族との時間を大切にして、健康で安全に過ごしてください。来年の1月9日には、元気に登校し、笑顔で会いましょう。